

タレントコース 2026.4 月期演技レッスンについて

2026.3.30／飯田

田村先生 2026.4 月期題材「野分き立つ」

2026.4 月からの TS2, 3, 5, 6 クラスのレッスンについて、同じ「野分き立つ」を題材に、下記のように振り分けております。ご確認ください。

○野分き立つ 各クラス該当ページ

TC2：第4場 P. 71-88

TC3：第2場 P. 26-33 L2/P. 33 L3-37/P. 38-45

※短くブロック分けをして全役演じていただく予定です

TC5：第3場 P. 46~65

TC6：第2場 P. 26-33 L2/P. 33 L3-37/P. 38-45

※短くブロック分けをして全役演じていただく予定です

下記、2場以降を理解する上で必要なことを共有致します。特に TC3&TC6 の方はこれをベースにキャラクターイメージを膨らませておいて下さい。

【野分き立つ1場】

幕開き一仕事休みの安息日、土曜日の朝、間違い電話で起こされてしまった佐和子

『電話は用件を聞いてから取り次げ、掃除日は月水金なのに今朝は掃除もしている、新聞はトイレで読んで置きっぱなし』等、佐和子のキツイ小言。しょんぼり聞いていた宗一だが終わると今のことはなかったように元気に再び掃除を始める。途中からそれを見ていた宗一の妹タカの目には、兄宗一が嫁の佐和子に気を使いながら生活しているように映るのだが、2人にとっては気の置けない嫁と舅の暮らしの有り様なのである。

タカは、夫八郎の喜寿、自身の古希、そして兄宗一の喜寿のお祝いを合同でやらないかと相談。大賛成の佐和子『今迄この家では葬式しかしてこなかった、最後は祝い事で締めたい。』という言葉に、『まさか…再婚するのか…』という思いが宗一の心を曇らせる。実は最近あった佐和子の再婚話は宗一が邪魔したのではないかと密かにタカは思っている。夫、融の死後、まだ若い佐和子は再婚するだろうと思っていたのだが管理栄養士として働き出し、定年退職していた宗一を引き受け、2人の子供を大学に通わせ、これまで一家を支えて来た佐和子にタカは深く感謝し評価している。近所の人達にも感心な嫁だと評判も高く再婚への探りもある。

幕切れは、宗一が直していた玄関の引き戸が突然倒れ大音響、何かが割れる音、同時に正面の引き戸、その上の欄間、上手の漆喰壁の一部も落ち、部屋中粉塵が舞い上がる。粉塵の中から、宗一が玄関の壊れた引き戸の部分を手に持ち姿を現し幕となる。

*16年前：佐和子 30 才。建設会社設計部勤務の夫融が急死。過労死と思われるが当時はまだ
労災とかない時代。

15 年前：宗一の妻病死。気の強い女性だった。入退院を繰り返し、掛かりきりで面倒を看
ていた宗一。定年後の退職金はほとんど使い果たす。

*現在の内藤家：宗一・佐和子・綾子の 3 人暮らし。長男の邦彦は北海道の大学在学中。
古い家屋の補修はそのたびごとに手当てをしてきたが相当ガタが来ている。持って 5 年、もう
限界かと高橋工務店や佐和子は思っている。宗一にとっては、多くの思い出が詰まった自分で
建てた家である。

*長女鈴子、健二郎夫婦。

海外勤務長く 5 年前からロンドンに転勤。定年間近となり一ヶ月前帰国、玉川の社宅住まい。
子供は居ない。

宗一には先週鈴子から電話『まだボロ家のまま、ああ良かった』でガチャリとそれだけだっ
た。15 年振りの来訪、この家を新築する設計者を融の友人から紹介して貰うためである。

*海外生活者の特色。(参考)

- ・自己主張がやや強め
- ・多様性の理解深い
- ・柔軟性が高い
- ・遠回しよりストレートな表現
- ・率直すぎる
- ・場の空気が読めない 等

ご自分のクラスの題材でなくとも、すべて目を通しておいて下さい。

よろしく願い致します。

【2026.4 月期】 どのクラスも発声&外郎売からスタートします

4/9 (木) 19:00-21:00 TC4 クラス

4/12 (日) 11:00-13:00 TC5 クラス／14:00-16:00 TC6 クラス

4/14 (火) 12:00-14:00 TC2 クラス／15:00-17:00 TC3 クラス

テキスト、筆記用具をお持ち下さい。